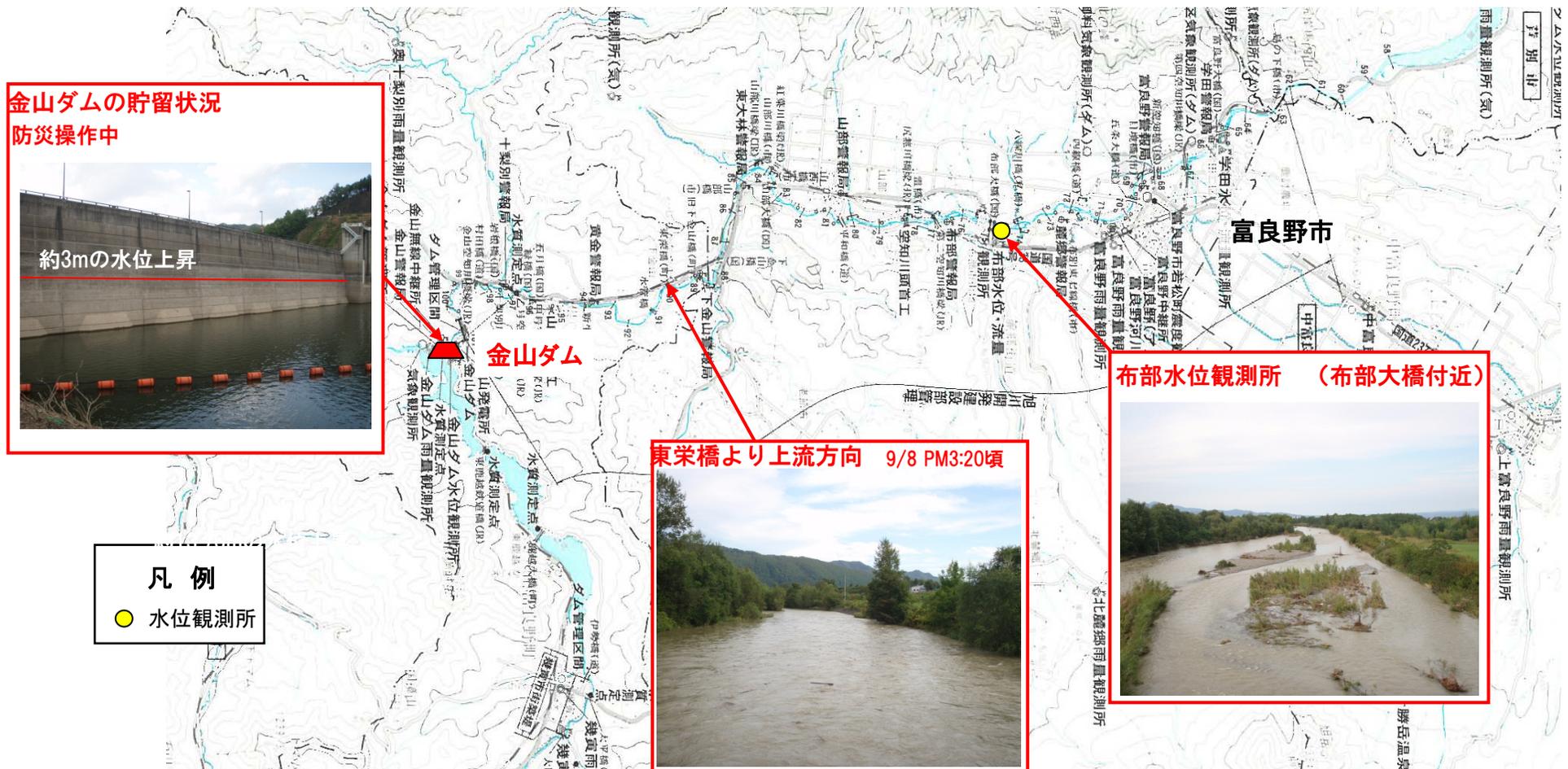


金山ダムの防災操作効果について

平成23年9月1日より降り続けた雨により、空知川の上流にある金山ダムでは、**河川の水位を低減させる防災操作を実施しました。**

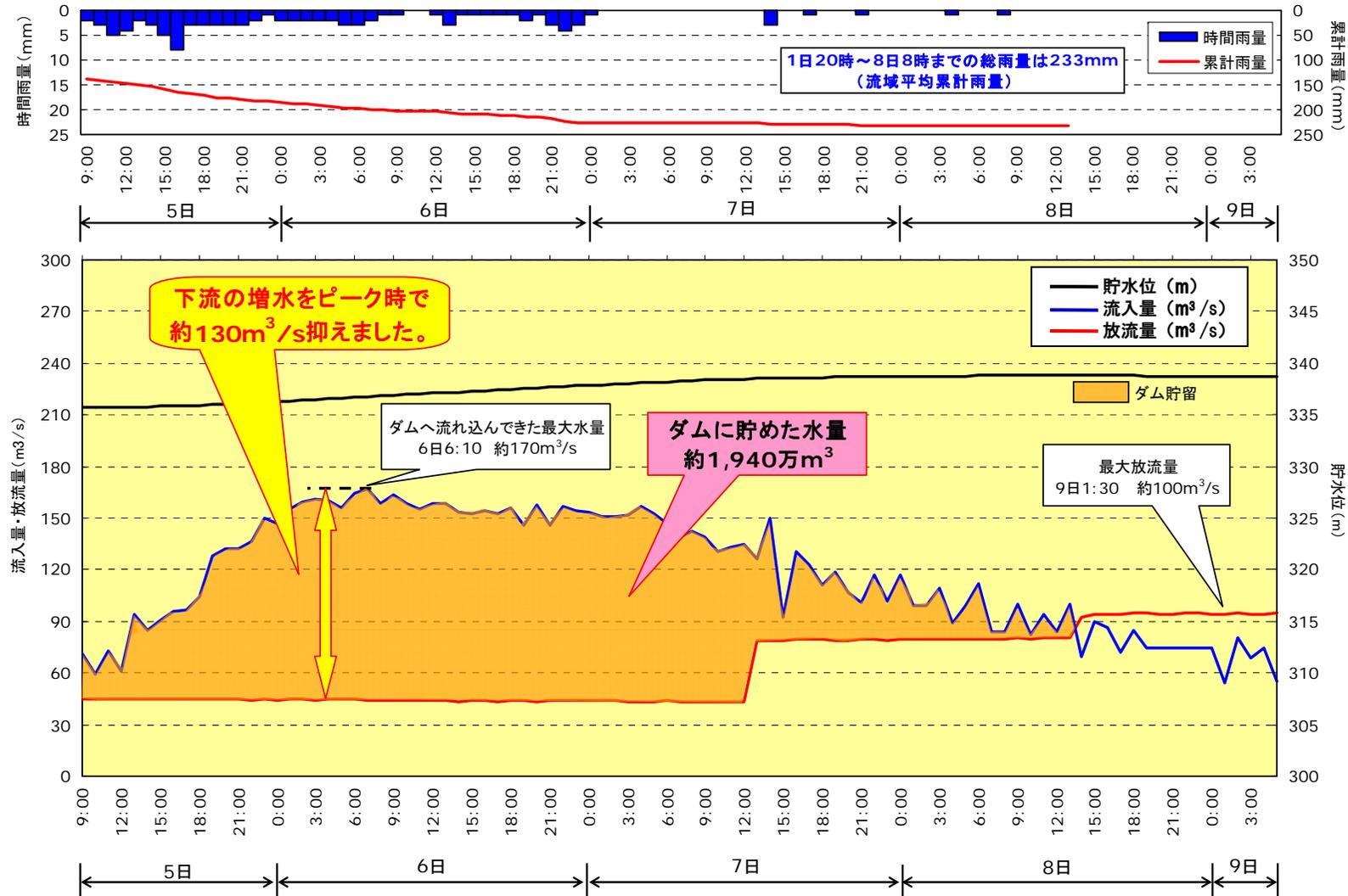
ダムに流れ込んでくる水を一部貯め込み、下流に放流する水を少なくすることで、**布部大橋付近（布部水位観測所）の水位を最大概ね0.7m程度低減させた**と想定されます。



※当該資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。

金山ダムの防災操作状況

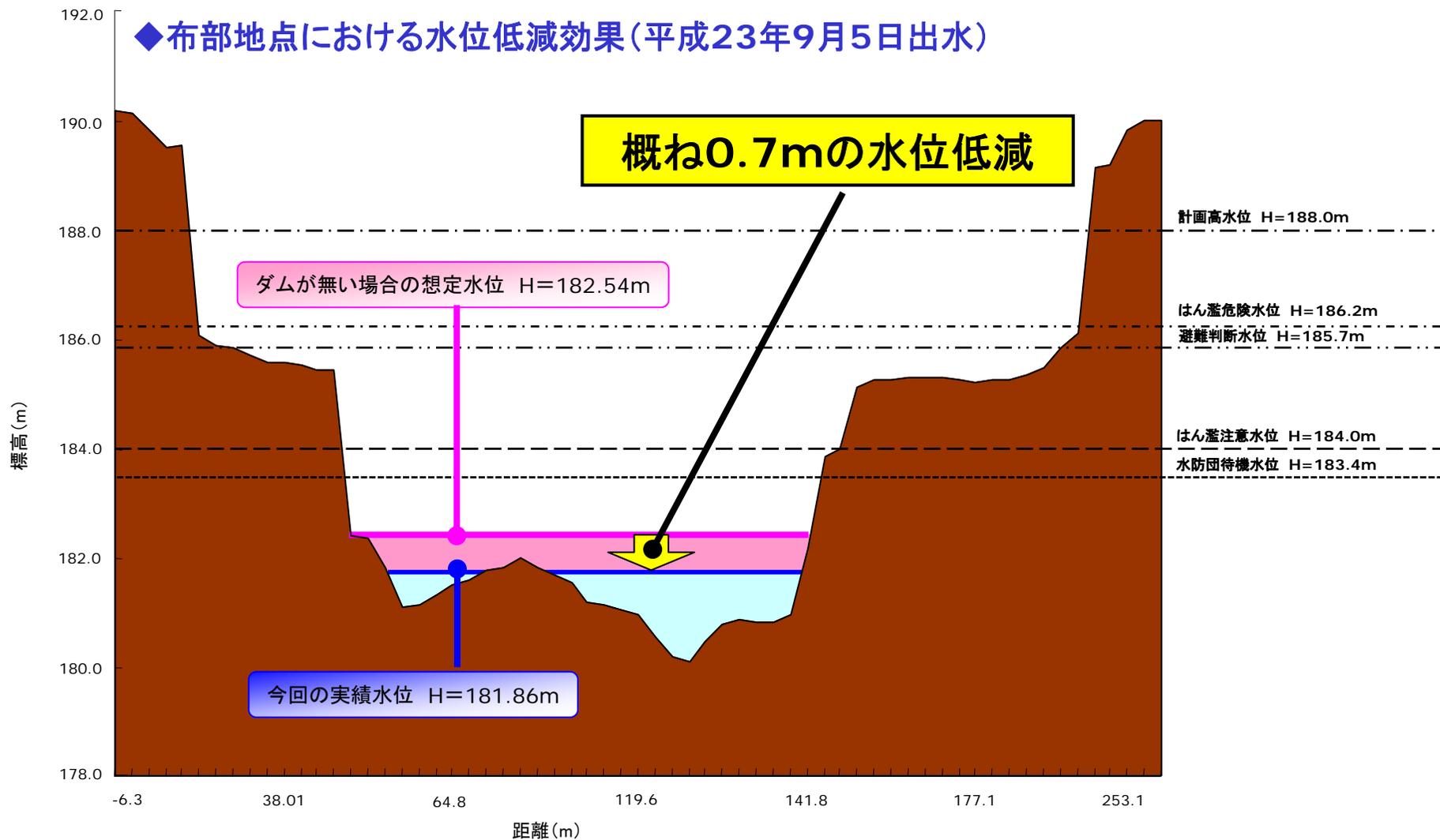
今回の出水において、金山ダムでは、最大で約 $170\text{m}^3/\text{s}$ の流入がありました。
それに対し下流への放流を最大でも毎秒 100m^3 程度に抑え約 $1,940\text{万m}^3$ （札幌ドーム約12個分）
の洪水をダムに貯め、下流河川の水位低下を図ることが出来ました。



※当該資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。

金山ダムによる水位低減効果（布部水位観測所地点）

平成23年9月5日出水の際、金山ダムの防災操作により、空知川の布部大橋付近（布部水位観測所）の水位を概ね0.7m低減させたと想定されます。



※当該資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。